



市議会議員  
上田由美子  
☎ 68-2106  
Fax 68-2146



参議院議員  
井上さとし



前衆院議員  
藤野保史

## 勤務条件改善を

3月議会予算特別委員会が3月13日から15日まで開かれ、上田由美子市議は13日に質問に立ちました。

### 期末手当、勤勉手当の支給拡大

【上田市議】2024年度予算案では、会計年度任用職員（解説参照）に対して、期末手当は支給拡大、勤勉手当は新たに支給されることになり、前年度に比べて増額となっている。

期末手当（解説参照）は、対象になる職員が増えたことによるとのことだが、新たに対象となった短時間勤務職員つまりパートタイムの人の一週間の勤務時間はどれだけか。

勤勉手当（解説参照）は、新年度から、会計年度任用職員に対して支給になるが、支給を受ける職員の一週間の勤務時間はどれだけか。

【総務部次長】期末手当を新たに支給する会計年度任用職員の1週間の勤務時間は、15・5時間以上30時間未満であり、勤勉手当は1週間に15・5時間以上勤務の会計年度任用職員に対して支給する。

【上田市議】会計年度任用職員について、フルタイムで働く人は、36人から4人減り32人になり、短時間勤務職員は、255人から24人減り231人になっている。フルタイムは約12%減少で、パートタイムは10%減少である。この理由は何か。

【総務部次長】フルタイム勤務職員の4人減は、保育所での子ども人数の減少により職員の配置数を見直したためであり、パートタイム勤務職員の24人減は、2024年度にスクールの車掌業務を外部に委託することによる14人減が含まれている。

それ以外の10人減については、期末手当・勤勉手当支給対象拡大に伴い、いわゆる社会保険の扶養の壁（解説参照）を気にせず長く勤務できる人が増えたため、その業務量に見合った配置数になるよう見直したことによる。

### 解説 会計年度任用職員制度

いま、地方自治体に働く臨時・非常勤職員は全国で65万人を超え、その働きなしに自治体行政は一日も運営できない。臨時・非常勤職員は何年も恒常的な公務の仕事につきながら、正規職員と大きな格差のある労働条件の下で働いている。2020年度から会計年度任用職員制度が、地方自治法・地方公務員法改正で設けられた。これは、会計年度を超えない範囲で置かれる非常勤職員となり、任期は最長1年、再度の任用は可能だが、任用するか否かは自治体の判断に委ねられる。

地方公務員法は、本来、行政サービスの安定性と質を確保するため「公務は任期の定めのない常勤職員が中心となって担う」という「無期限任用の原則」を定めている。今回の法改正を審議した国会でも、常勤職員と同様の業務を行う職があった場合、会計年度任用職員を含む非常勤職員制度ではなく、常勤職員や任期付職員（複数年契約）の活用を検討を求めている。

期末手当・勤勉手当とは 公務員に対し6月と12月に支給される手当で、民間における賞与に当ります。期末手当は生計費を補充するための生活補給金として支給されます。勤勉手当は、勤務内容や勤務実態に応じた人事評価により支給割合の増減があります。

社会保険の扶養の壁とは 年収が130万円（60歳未満の場合）以上になると、配偶者の被扶養者から外れ、健康保険と国民年金の保険料負担が発生すること。

## 責任と業務量の増大へ 無理のない業務移行対策を

【上田市議】会計年度任用職員でパートタイム勤務10人減にかかわる業務は、時間が長くなるにあたって仕事の内容も変わってくる。責任の度合いが高まる。仕事にやりがいを感じる反面、業務が過剰にならないか心配だ。無理のない業務移行のための対策が必要ではないか。

【総務部次長】勤勉手当支給が可能になったため、会計年度任用職員の業務量が増え、責任が大きくなるのが求められる。これについては、秋に会計年度任用職員を集め説明した。しかし、職員に丸投げすることなく、業務についてしっかりフォロー体制を取っていく。

### 勤勉手当に人事評価を反映か？

【上田市議】勤勉手当には人事評価が反映されるということだが、2024年度は仕事の範囲が広がることに、責任が重くなる。初年度であるため、人事評価は反映できないのではないか。

【総務部次長】今も人事評価を行っている。それは、次年度以降の採用についてである。

勤勉手当を支給する割合の増減について、2024年度6月期は人事評価を反映したものにできないため、一律の支給となる。ただし、12月期はどのような人事評価を行うかは他市町村の状況を見ながら、人事評価を適切に行い反映させたものとしていきたい。

### 生活できる給料を

【上田市議】会計年度任用職員の給料は、生活できる金額を目指し、それ以外の職員（正規職員）給料に近づけることが求められている。また仕事に慣れた方が続けることのできる仕組みが必要だ。小矢部市の事業を滞りなく進めるために、会計年度任用職員の役割は大きくなっていく。能力を十分発揮し、生活が安定するよう今後も勤務条件を改善させることが大切だ。



## 政界狂歌・川柳

裏金を作るつもりはありません  
よくも言うなあ五人衆

体調は内閣支持率に似て下降線  
お迎え近づく霜の朝かな

ATM長蛇の列は年金日  
荒川翔平

憲法の大道を行く共産党  
昭和の仙人

裏金を迷路に隠すわいる漬け  
真相抜きのお手盛り  
本郷由伸